

起因物、事故の型：乗用車、バス、バイク - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	5～6	新聞配達直後、バイクに乗る際に右足を引っ掛け、バイクと共に右側へ転倒し、そのまま肩を強打し骨折した。	62	80205	—
1	15～16	ポストの投函後、バイクに戻り下り坂側へUターンしようとしたとき、バランスを崩し右側へ転倒し、右肩を強打した。	50	110101	50～99
1	8～9	出勤時、会社社屋内の車庫においてバイクで走行中、誤って転倒し負傷する。	64	40201	50～99
1	7～8	運行中、学校に到着後生徒の忘れ物がないか、バス車内を点検中にバスが発車し、バランスを崩して座席の肘掛に右肋骨を強打し、右肋骨亀裂骨折を負った。	68	40202	—
1	15～16	取引先との搬送業務を終え、同スクウェア敷地内に駐車しているバイクに乗り、右方向にUターンをして帰社する際、発進時に体のバランスを崩しバイクとともに転倒し受傷した。	64	170209	30～49
1	17～18	業務用自動二輪車で一方通行を運転中（直進信号は青）、左側に小学生がキックボードで走行していた。小学生が急に反対側へきたので、とっさに回避し接触はしなかったが、バランスを崩して右側に転倒し、右橈骨遠位端骨折を負った。なお、警察立会いのもと、相手側と接触していないことを確認した。	39	110101	300～499
1	9～10	朝、出庫車両にガスを充填中につまずいて（自車）接触し、右足の下肢に痛みが走り歩行困難になり、救急搬送された。	42	40201	100～299
		朝刊宅配作業の為バイクで走行中、雪で出来た轍にハンドルを取られ転			30～

1	3~4	倒し負傷した（雪による災害）。	52	80205	49
1	16~ 17	ホールカップ切り作業をするため、クラウンカントリークラブ内の通路を50ccバイクに乗り移動中、ハンドル操作を誤り転倒し、左膝を強打し骨折した。	64	170209	—
1	16~ 17	夕刊配達の為、原付自転車でカーブを走行中、アスファルトの道路上に砂利があり、カーブを曲がろうとした際、バイクごと転倒し、右足をひねり負傷した。	41	80205	
1	7~8	自宅から会社まで原付で向かう途中、会社の車庫前にあった水たまりが凍結し、その上を走行したとき、前ブレーキをかけたところ前輪がスリップし、バランスを崩して転倒し、左鎖骨を骨折した。	22	110101	50~ 99
1	20~ 21	近くの道路をバイクで走っていたとき、ナイロンの袋が風に飛ばされてきたので、それをよけようとしたが踏んでしまい、バイクが滑って右から落ち、右顔と目の上を負傷し、左肩鎖関節脱臼を負った。	38	140201	1~9
1	8~9	利用者宅へバイクで向かう途中、踏み切りの手前でブレーキをかけたが、停まりきれず転倒した。	50	130201	50~ 99
1	20~ 21	退勤の為、駐車場よりオフロードバイクのエンジンを始動させようと右足でキックをしたところ、バランスを崩し、バイクごと左側に転倒し、左ふくらはぎあたりを挟む。足元に注意し、バイクが不安定にならないことを確認してエンジンをかけるよう注意した。	61	140101	—
1	7~8	現場に向かう為、事務所から原付バイクで直進していたところ、交差点にさしかかったとき、前方の車が急ブレーキをかけたため、衝突を避けようと左にハンドルを切りながら急ブレーキをかけたところ転倒し、右手を強打して右手小指を骨折した。	24	30209	10~ 29
1	2~3	道路を原付バイクで新聞配達中、濃霧のため視界不良で道路が見づらく、田んぼへ転落し打撲を負った。	69	80205	30~ 49
		配達を終え、バイクに戻り発進しながらUターンをしようとした際、凍結した路面に後タイヤを取られてスリップし転倒した。とっさに庇おうと			100

2	11~12	して右手を地面についたところ、ちょうどそこに倒れて来たバイクのハンドルグリップの端が落ちてきて道路とハンドルグリップに右手環指が挟まれる形となり裂傷を負った。	43	110101	~ 299
2	11~12	配達作業をしながらバイク左側から乗ろうとした際、右足をサドルに引っ掛けてバランスを崩し、凍結路面だったため、踏ん張りきれずバイク右側にうつ伏せに倒れ、右足ふくらはぎの上にキャリアボックスが倒れてきた。	58	110101	100 ~ 299
2	8~9	駐車場にバイクを停車させる際に、ブレーキをかけ、完全に停車後そのまま左側に転倒した。バイクの下敷きになってしまった。	63	170209	10~ 29
2	11~12	配達の為、配達先前にバイクを駐車しようとバイクを止めた。配達に向かう為、左側に降車しようとしたところサイドスタンドを掛けるのを忘れてしまい、バイクが左側に倒れ、自分も左側に転倒してしまった。転倒した際に車道と店舗の境の段差に左手をついてしまい、左手首を負傷した。	40	110101	500 ~ 999
2	10~11	配達先の玄関前にバイクを停車しようとブレーキを掛けたところ、側溝（金属製）の蓋で前タイヤがスリップして右側に転倒した。地面とバイクの間に右足を挟まれた。救急車で病院に搬送された。足首を脱臼、ステップでふくらはぎを損傷し3針縫った。朝から雨が降っていたため路面が滑りやすい状況であった。	37	110101	100 ~ 299
2	3~4	当日、朝刊配達中、配達先でバイクを止めバイクスタンドを立てる際にバランスを崩し転倒した。バイクを立て荷物を積み直して出発しようとした際、バランスを崩し再度転倒したその時に脇腹などを強く打って負傷した。	68	80205	30~ 49
2	11~12	二輪車で配達途中、配達のため停車しようとした際、サイドスタンドを左足で出したつもりだったが出ておらず、停車後そのまま左側へ倒れた。その時に左頬、左足脛を打撲し、頸椎捻挫と脳震盪を起こした。	51	110101	100 ~ 299
2	3~4	読者宅へ新聞を配達しようとしてバイクを降りる時にバイクごと一緒に倒れて尻もちをついた。一旦自宅に帰ったが起き上がれない為救急車を	75	80205	10~

		呼び病院に行った。			29
2	12~13	研修会場へ行く為に、施設より自身のバイクで向かう途中、左側脇道より急に車が出てきたので避けようとして転倒した。救急搬送となった。 (左鎖骨骨折、左足親指骨折)	58	130201	50~ 99
2	5~6	原付バイクにて、新聞を配達中センター西側の路上において、ハンドル操作を誤って転倒し、負傷した。(ヘルメット着用)	70	80205	10~ 29
2	8~9	通学バスに添乗中、信号手前付近にて前方の車が急ブレーキを掛けた為、バスも急ブレーキを掛けた時、車内後方で生徒の世話を行っていた被災者が反動により車内で転倒したものである。	53	40202	100 ~ 299
2	8~9	新聞の配達中バイクの後輪のスリップにより転倒し、足がバイクに挟まり、抜けず、早朝で人気がない為約3時間程、バイク(50ccスクーター)の下敷きになり、その後宅配便の人の連絡で連絡がついた。	62	80205	10~ 29
3	16~17	お客様宅へ配達後、バイクに戻り発進しようとした際、砂利道で後輪がスリップして左側に倒れそうになったため、立て直そうとハンドルを右に切ったところ、バイクが右側に転倒し、被災者の右足がバイクの下敷きになった。その際、バイクのステップと路面の間に被災者の右踝がバイクごと挟まれる形となり、自力で歩行不能となり救急搬送され、右中足骨第1から第4骨折と診断された。	57	110101	100 ~ 299
3	3~4	バイクで朝刊配達中、転倒した。	64	80205	50~ 99
3	17~18	配達先敷地内で郵便受箱の前にバイクを止め、バイクにまたがったまま郵便物を入れようとしたところ、地面についた左足でバイクの重心を支えきれず、左下に倒れ込みバイクと地面に挟まれ、左足を負傷した。	19	110101	100 ~ 299
3	16~17	被災者はサイドスタンドを出してバイクを路上に止め、徒歩で配達した後、バイクに乗り直進しようとし、バイクをきちんと直立させる前にバイクが斜めのままスロットルを開けて直進しようとしたため、バイクが左右に振られバランスを崩し、右側に転倒し受傷した。	54	110101	100 ~ 299

3	10~11	ガスの開閉栓業務を行うため顧客先へ向かう際、路上をバイクにて走行中、前方の路肩に駐車していた車の横をすり抜けた。その際、当該車の陰に歩行者が見えたので咄嗟に避けようとブレーキをかけ、バランスを崩し転倒した。	26	80209	100 ~ 299
3	18~19	業務中、車に乗り込む際に運転席のドアを開けて自動車のステップに右足をかけたところ、滑ってしまい、ハンドルに首筋付近を打ちつけ、そのまま転び、腰部を道路に打ちつけた。	56	170209	300 ~ 499
3	18~19	車庫内で自動二輪車を駐輪しようとしたところ、地面が砂利の為タイヤが滑り、右側に転倒し右足首を負傷した。	31	40301	10~ 29
3	9~10	機械棟より三輪スクーターを運転して、業務駐車場に向かって坂を下り左折したところ、排水溝の金属部で後輪がストップし左側に転倒し、左肩部分を強打して救急搬送され、左鎖骨骨折と診断された。	60	170201	10~ 29
3	13~14	お客様宅に配達するため、隣接する道路に2輪を停車する際にタイヤが滑り、左側に転倒し、左足が挟まってしまった。	37	110101	100 ~ 299
3	4~5	新聞朝刊をバイクで配達していた際に、配達を終え駐車場に戻り、バイクに乗ってUターンを始めたとき、配達を開始して3軒目で前後のカゴに新聞がたくさん入って重くなっており、ハンドル操作を誤りバイクとともに右へ転倒して負傷した。	58	80205	10~ 29
3	17~18	利用者（発生場所）の支援を終えて次の利用者宅へ移動する時、エンジンをかけてバイクを押して歩いていた時にアクセルが開いて暴走し、引っぱられて転倒した。	57	130201	50~ 99
3	5~6	道路を自転車で走行しながら事業場へ戻っている途中、道路脇の段差にぶつかり、バランスを崩して転倒した。その際、乗っていた自転車の下敷きになり大腿を骨折した。	70	80205	30~ 49
3	14~15	バイクにて営業地域を集金業務をしていたところ、狭い道で対向車を避けるため路肩の空いているスペースにバイクを移動し、対向車をさけて	64	170209	30~

		再度出発しようとしたとき、路肩にあったアルミの板に前輪が段差にとられ滑り、肩から横に転倒した。			49
3	14~15	新聞代の集金中、顧客宅の路上に原動機付自転車を停車した際、路肩に凸凹があったので、原動機自転車が自分の方に倒れてきて支えきれず、体の上に乗っかかり転倒した。	64	80205	10~ 29
3	7~8	販売店の近くのガソリンスタンドでバイクに給油をして、出口に向かっていた際、雨が降っていたためスリップして転倒した。	69	80205	30~ 49
3	22~23	業務を終了し、自宅へ帰宅しようとして営業所の駐車場に停めていた原付バイクのエンジンをかけ、1~2回軽くアクセルを握り状態を確認後、前進する為に再びアクセルを握った際、急に前輪が上がった為、バランスを取ろうとしたところ、益々アクセルを吹かす状況となり、バランスを崩し転倒した。	60	80209	10~ 29
3	10~11	バス走行（添乗業務）中、来客に呼ばれ通路を歩いていたときにバランスを崩し、後方に転倒し、お尻を強打する。	44	40202	100 ~ 299
4	3~4	道路を事業所から南下していたところ、大型トラックに追い越された際の風にあおられ、バイクとともに逆車線のガードレールにぶつかり転倒した。	81	80205	10~ 29
4	15~ 16	理容店へ配達後、次の配達先へ自動二輪で出発時に駐車場の車止めに気づかず、車止めに乗り上げてしまった。バランスを崩して右側へ転倒し、右足のかかとを車止めとバイクで挟み負傷した。	63	110101	100 ~ 299
4	11~ 12	新規お客様宅を4~5軒訪問したが不在だったため、医療保険のチラシを投函してオフィスへバイクで戻る際の事故である。手首にかけていた鞆がずれてきたので、かけ直すためバイクを停車したところ縁石とバイクの間に足が挟まり、バランスを崩し左側に転倒し左手と尻をつき、左足首・左手首・尻に打撲、および左足首にヒビを負った。その際、DLバットがかごに入らなかったため手首に鞆をかけて走行していた。	53	90103	100 ~ 299

4	11～ 12	お客様宅より住宅街から道路へと出る際に前輪（単車）が小石を踏み、バランスを崩して転倒し、鎖骨骨折及び打撲を負う。	52	90103	—
4	16～ 17	夕刊配達後、店に帰る途中、雨の為路面がぬれていた為、右折時にバイクの後輪が滑って転倒し、右足を痛める。	49	80205	100 ～ 299
4	14～ 15	夕刊配達時、原付バイクで走行中に、T字路左折時にバランスを崩し転倒した。	46	80205	10～ 29
4	5～6	緩やかな下り坂に止めていたバイクが倒れ、エンジンがかかったままバイクを起こそうとしたところ、アクセルをふかしてしまい、引きずられて転倒した。	49	80205	10～ 29
5	14～ 15	配達するため敷地内にバイクを停車し、エンジンを切った時にギヤを入れたままだったことに気が付き、エンジンを再始動するためサイドスタンドを立ててバイクに座りエンジンをかけた。その際に無意識にサイドスタンドを戻していたが、そのことを確認せず降りたため、バイクとともに左側へ転倒した。左足をバイクと地面（コンクリート）に挟まれ強打し骨折した。	50	110101	500 ～ 999
5	5～6	バイクで新聞配達中、Uターンをした時、雨で通路が濡れていたため滑って転倒し、左手首付近を負傷した。	18	80205	10～ 29
5	22～ 23	当社取引先店舗駐車場にて、納品のために商品を台車に積んで店舗駐車場内を移動中に、一般客車両が後方確認をせずに後進して来たので避けようとしたところ、バランスを崩して転倒し左足を負傷した。相手車両と接触はなく、当該車両はそのまま走り去ったため住所・氏名等の詳細は不明である。	54	80109	100 ～ 299
5	15～ 16	路線バスのバス停付近で乗客降車のドアサービスをしようとタクシー車両から降りようとした際に、足元に置いてあったカバンの持ち手に足が引っ掛かりバランスを崩して地面に転びこんでしまった。実務研修のため増便で出ていたタクシーの助手席に乗車していた。地面は凸凹状のアスファルトであった。	54	40201	100 ～ 299

5	7~8	被災場所において、バスを停車させてトイレに行くため、慌てて前席から降車したところ、左足が社内のステップに引っ掛かりバランスを崩し、左脹脛を負傷する。	46	40202	100 ~ 299
5	5~6	タクシーの乗客を降ろし、後方に移動してトランクに積んでいた荷物を取り出そうとドアを開け出ようとしたところ、車内に垂れ下がっていたシートベルトに右足を引っ掛け前のめりに倒れ、地面に左膝を打ちつけ左膝皿を骨折した。	72	40201	50~ 99
5	17~ 18	配達員欠員の為の代配中、次の顧客宅へ夕刊新聞を届けるため路上左端にエンジンをかけたまま停めていた50ccスクーターに乗り、右ミラーで後方確認をしたところ、ロードバイクが猛スピードで近付いてきた。左に寄り衝突回避しようとハンドルを大きく左に切アクセルを入れた際、後輪がスリップしてバイクと共に転倒し、バイクの下敷きとなり左肩を強打した。	52	80205	30~ 49
6	16~ 17	会社終業後に自転車で帰宅しようと、西門のセキュリティセンサーに社員証をかざそうとリュックから取り出そうとした時に、バランスを崩して転倒した。転倒した際に、ハンドルに左胸を強打した。	32	11303	1000 ~ 9999
6	3~4	配達中にミニバイクを運転して、砂利の敷いてある地面の敷地と道路に少し段差があるところを、敷地から道路を右に曲がろうとした際に、敷地の砂利に後輪がとられてしまい、加えて段差に前輪が引っかかり、転倒してしまい負傷した。	49	80205	30~ 49
6	9~ 10	デイサービスご利用者様送迎の為、後部座席から降車する際、入口横に座っている利用者様のシートベルトが気になり、頭上に注意がいてしまい、ステップから滑り、仰向けに転倒した。その際、頭部を地面にぶつけてしまった。	49	130201	300 ~ 499
6	7~8	送迎バスが工場に到着し、玄関前でバスから降りようとしてステップを降りている時に、急いでおり、不注意で足を滑らせ転倒し、左足首を捻挫した。	49	10109	500 ~ 999

6	3~4	バイクで朝刊配達中、配達先へ向かう途中で道路でわき見をしていて、一時停止の近くで急ブレーキを掛けてしまい、前ブレーキだったため転倒した。	41	80205	30~ 49
6	9~ 10	デイサービス利用者宅前にて、朝の迎いの送迎の際、送迎車が利用者自宅前に到着して、後部座席からスライドドアを開けて送迎車から降りるため、ステップ板に足をかけ地面に着地しようとした際にバランスを崩し、前方に四つん這いになるようにして転倒し、両肘・両膝・両足首を負傷した。	40	130201	10~ 29
6	12~ 13	配達のため駐車場内へ進入しようと左折したところ、タイヤが滑り左側へ転倒した。その際、両手を地面につき、左膝を地面に打ちつけられ、転倒した二輪車のキャリアボックスが左膝の上にのしかかり、負傷した。	20	110101	100 ~ 299
6	4~5	朝刊配達時、マンションへ配達後、Uターンをする際、バランスを崩して転倒した。その時、右足がバイクの下敷きになり受傷した。	48	80205	1~9
6	12~ 13	出勤のため原動機付自転車に乗り、事業場の敷地内を走行中、対向車を避けようとハンドル操作を行った際、雨天時であった為にスリップし転倒した。	43	130201	50~ 99
6	3~4	新聞を配達するため原付バイクで走行中、道路の右側から猫が飛び出し、避けようとしてバランスを崩し転倒し、バイクの下敷になり、右肩脱臼の負傷をした。	62	80205	10~ 29
6	3~4	朝刊新聞配達を終え、建物西側に停車していたバイクを左回りで旋回しながら出口へ移動し、バイクに乗車した途端、バランスを崩して左へ転倒した。転倒の際、左足がバイクの下敷きとなったが、残っていた配達を終わらせた。帰宅後に痛みが激しくなり、同日に病院を受診したところ、骨折と診断された。	66	80205	30~ 49
6	8~9	3番ホールから4番ホールに至るカートパスの下り坂で、3輪バイクがハンドルをとられ横滑りし横転した。	57	140301	50~ 99

6	23~ 24	バイクで帰宅する際、勤務先駐車場内において、大雨により路面（鉄板）が濡れて滑りやすくなっていたこともあり、バイクごと滑って転倒してしまい、胸部を負傷（肋骨骨折）した。	48	140201	1~9
6	8~9	会社の敷地内で、オートバイから降りる際に足を滑らし転倒してしまった。その時に腰と左足を怪我した。	37	80301	1~9
6	3~4	バイクにて新聞を配達中、雨により路面が濡れていた為、スリップし転倒した。その際、左足がバイクの下敷きになり、左足の甲を骨折した。	63	80205	30~ 49
7	18~19	店舗敷地内の駐車場付近において、整備工場外に止めてあった原動機付スクーターを工場内へしまうため、走行させたところ工場横の浄化分離槽のマンホールでスリップし転倒、右肩を脱臼した。	42	80202	10~ 29
7	16~17	バイクにて夕刊の配達中、十字路の左方向から来た自転車を避けたところ、外壁に衝突しバイクごと転倒した際、バイクと地面の間に右足を挟まれ負傷したもの。	34	80205	10~ 29
7	4~5	当社の車庫内で、出発前に、右側のミラーが合っていなかったため、調整しようと車外に出たときに、サイドブレーキを引き忘れたためバスが動きだし、止めようとしたが門扉と車両の間に挟まれそうになり転倒してしまった。その際に、左足膝下部分を打撲し、裂傷を負ってしまった。（バスは門扉に当たって停止した。）	54	40202	50~ 99
7	4~5	原付バイクで新聞の配達をしていたときに、路面のくぼみにハンドルをとられ、バランスを崩して転倒し負傷した。	23	80205	30~ 49
7	4~5	道路上で新聞配達時雨天のためマンホールのフタの上でタイヤが滑り転倒、原付きバイクと縁石にはさまれ骨折。	62	80205	10~ 29
7	7~8	バイクで転倒しているスタッフがいたので助けようとバイクで起こそうとしたところ急な坂のためバックしてきてささえきれず尻餅をついた。（病院の敷地内において）	62	130101	100 ~ 299
7	2~3	朝刊配達中、配達三軒目でFタイヤがパンクしかけているようなので店に戻る時、左にハンドルをとられ縁石に乗りあげ転倒。	65	80205	30~ 49

7	15~16	配達のため、上り坂途中にバイクを停車させようとまたがったまま車体を左側に傾けたところ、積載している郵便物の重量により転倒しそうになり、左足で踏ん張った際に左足を負傷した。	46	110101	100 ~ 299
7	3~4	工場内駐車場にて、3t車両コンテナ上部の不要物を取ろうとキャビン上部に乗った時、不要物を取った後にキャビン上部から地上へ降りる際に被災した。右足かかとを骨折し、全治8~10週間と診断された。	62	80205	1~9
7	11~12	工業団地配水管布設工事（その1）において水道工事中、給水ホースを持っていた時に、水圧が強くなりホースを持ったまま1m近く飛ばされてしまい、止めてあったダンプの角で強打した。	20	80209	10~ 29
7	11~12	事故発生現場あての郵便物を配達し自動二輪車に乗った。自動二輪車に乗った後、スタンドを左足ではずそうとしたところ、足が引っ掛かった。足が引っ掛かり自動二輪車が左側に倒れてきたので右側に飛び跳ねた。飛び跳ねた際に右手で体を支えようとし右手のひら及び右肩を負傷した。	63	110101	50~ 99
7	16~17	交差点に向かって、涉外営業後、帰局しようとバイクで走行中、急な大雨に遭い、視界もあまりよくないところ、直進から右折レーンに入る車に気をとられたこともあり、ハンドル操作を誤り、濡れた路面の線上で、スリップして、転倒した。内務業務をしていたが、通院加療の経過が思わしくなく、3週間の休業加療との診断を受けた。	43	110101	100 ~ 299
7	0~1	郵便局構内で、荷物を運ぶために車両を停めてキャビンから降りるとき、ステップに足を掛けた際に滑ってアシストグリップを右手でつかんだら背中を反ってしまい右肩を脱臼した。	48	40309	30~ 49
7	9~10	教習所内二輪教習コースで業務内訓練走行中、八の字地点で二輪バイクの前輪が滑り転倒し右肩を脱臼した。	39	120101	30~ 49
7	4~5	バイクで朝刊を配達中、目に虫が入ったので、思わず目を触ろうとした時に、バランスを崩し、転倒し、負傷した。	29	80205	1~9
7	4~5	朝刊配達中、路上で、自転車のタイヤがスリップして転倒し、受傷した	67	80205	30~

		もの。			49
7	4~5	バイクにて朝刊配達途中、雨で濡れたマンホールの上でスリップし転倒した。右肩から右腰にかけて擦過傷、肋骨を3本骨折し、鎖骨、肩甲骨も骨折した。	68	80205	10~ 29
7	7~8	当社ゴルフ場内でグリーンのカップ切り替え作業のため移動用バイクを運転中に、フロントタイヤが濡れた芝で滑りバランスを崩して左側に横倒ししたためバイクとカート道路に左足を挟み左足を骨折した。	55	140301	30~ 49
7	16~ 17	新聞購読代金の集金に従事していて、集金のため喫茶店の駐車場に集金用のバイクで入ったとき、駐車場の車止めのブロックに乗り上げてしまい、バランスを崩して転倒し負傷した。	76	80205	30~ 49
7	16~ 17	通所リハビリの職員である本人が、通所リハビリの送迎時に、利用者宅の駐車場で、本人が運転席から降りるとき、両足を着いて立とうとした際に右足が滑り、咄嗟に右手を着いて転倒した。その場所は床がすり減っていて、砂利で滑りやすくなっていたため、その砂利で滑って、右手を着いて転倒を防ごうとして負傷した。	41	130101	10~ 29
7	3~4	バイクにて朝刊配達業務中、走行中に交差点で右側に自転車が見えたので、避けようとしたところ、ハンドルを切り過ぎて転倒し、負傷した。	64	80205	10~ 29
7	18~ 19	バス停にて、電動車椅子の降車扱いのため、車体から乗降用スロープを引き出したが、安定が悪く、何度か歩道との接地を調整していた際にバランスを崩し、体の右側から転倒し負傷した。	34	40202	300 ~ 499
7	14~ 15	当社店舗にて、ピザの配達のためバイクで出発したとき、店舗の前の道路で右へ曲がろうとしたところ、ハンドル操作を誤り、その場でバイクごと倒れ、右足を負傷した。	20	80209	1~9
7	3~4	朝刊配達中、3m程の幅の道路をバイクで走行中、前方から来るバイクとすれ違ったときにバランスを崩し、ハンドル操作を誤って右側の壁にぶつかり、バイクに乗ったまま左側に転倒した。倒れたときに道路で左顔面を強打し、救急車で病院へ搬送された。その際、額を12針縫う怪我を	56	80205	1~9

		負った。			
9	5～6	敷地内にて新聞を投函しバイクをUターンさせる際、転倒した足がバイクの下に入ってしまった被災した。	77	80205	30～ 49
9	20～ 21	1便の作業が終わり駐車場で2便の作業のため、本人の自家用車に車を取り換え本社内駐車場へ向かって走行し、交差点を青信号進入したところ左側（上り車線）を信号無視して進入して来た車と衝突した、病院へ救急搬送されて、全治3週間の診断書が出た。	33	40301	30～ 49
9	14～ 15	駅前店の前にて夕刊配達時に使用するバイクを手押しで移動させていた所、バランスを崩し転倒。その際に腰部を強打し骨折した。	58	80205	10～ 29
9	15～ 16	配達のため原付バイクで走行中にブレーキをかけたところ、路面の砂でスリップして転倒した。	24	40301	10～ 29
9	3～4	早朝新聞配達途中、通常は路上にない大きな石があり、当時雨が降っていて暗い時間帯でもあり、バイクで乗り上げ転倒、右肩を骨折。	65	170209	10～ 29
9	16～ 17	夕刊配達時に、団地付近で左側から原付バイクが走行してきた、直進した自車バイクがブレーキをかけたところ、スリップして転倒、左足がバイクに挟まったが、外傷がなかった為、配達終了し帰宅。翌朝、足が腫れていたため診察を受ける、原付との接触はなく地面は雨上がりの為濡れていた、相手車はそのまま走り去った。	38	80205	30～ 49
9	21～ 22	店での業務が終わり、雨天のため雨合羽を着て原付バイクで敷地を出るとき、車止めの縁石に乗り上げて左に転倒し、被災した。	56	11703	10～ 29
9	11～ 12	交通誘導警備を終了し、次の現場へ原付バイクで移動中、道路が狭くなる為、後続車を避けようとした際、縁石に乗り上げて転倒、バイクが右側に倒れた拍子に、体が左側に転倒し、左肋骨3本、左鎖骨を骨折したものである。	66	170201	30～ 49
10	12～ 13	道路を走行中、右折帯に入ろうと直進していたところ導流帯（中央分離帯の切れたところ）で相手方車両がウインカーを出さず急にUターンを開始してきたので避けようとしたが、バイクの左ステップが相手方車両の	54	110101	100 ～ 299

		右前タイヤに接触、転倒した。			
10	12～ 13	お客さま宅にはポストが設置されていないことから、玄関先まで乗り入れようとしたところ、折からの降雨もあり、お客さま宅敷地内のぬかるんだ地面に前輪をとられスリップし、体勢を立て直す間もなく左側へ転倒し負傷した。	62	110101	300 ～ 499
10	13～ 14	社員は自動二輪で配達作業中、冠水した道路を迂回するため二輪車に乗車したままUターンした。その際後輪が道路脇の畑のぬかるみに出ていることに気付かないままアクセルを入れ、後輪が空回りし、車両が道路に対して横を向いた反動で、体が舗装された路面に投げ出され、路面に肩付近を打ち付けて右鎖骨を粉碎骨折した。	47	110101	100 ～ 299
10	11～ 12	お客様と車に同乗し、銀行に向かう途中で事故発生。コインパーキングで駐車し、降りようとした際に、車止めに足が引っ掛かり地面に右膝を打ちつけ骨折した。	82	90103	500 ～ 999
10	19～ 20	バイクで雨の中、1軒目から2軒目へ宅配途中、近くの交差点にて、赤信号で停車しようとして、白線でスリップし転倒、右手首を骨折した。自損事故。	20	140201	30～ 49
10	22～ 23	お客様が乗車したところ、運転席後ろの後部座席シートの汚れを指摘されたため、一方通行で停車し後部座席に乗り込み、交通の妨げにならないようにドアを閉め、運転席に背を向け左腕を後部座席のドアに置いた状態でシートカバーを外そうとしたところ、きちんと閉まっていなかったドアが開き、バランスを崩し路上に左手から転倒したため負傷したものの。	63	40201	100 ～ 299
10	22～ 23	バイクにて、園内北門駐車場を巡回中、肩にかけていた懐中電灯が前にずれてきたため、背中の方へ移動させた時、バランスを崩し転倒した。その際、右足首と脛が縁石とバイクの間に挟まり負傷した。右足部2ヶ所のはく離骨折と診断された。	63	170201	50～ 99
10	5～6	交差点付近を朝刊配達のため原付バイクを運転していたところ、交差点を曲がろうと、ブレーキをかけた際、雨が降っていたため、路面が濡れ	64	80205	10～

		ており、タイヤが滑って転倒し、右足を骨折した。			29
10	16～ 17	ご利用者宅からご利用者宅へ移動するために、駐輪場からバイクに乗車し、出ようとした時、バランスを崩した。その時地面に右足をつこうとしたが、道路から斜めに坂になっており足をつくことが出来ず、そのまま右側に右足を捻りながら転倒し、その足の上にバイクが乗り、また左手も地面について強打した。	56	130201	100～ 299
10	14～ 15	退居後の室内点検へ向かうため、バイクで走行中、路面電車の線路をまたぐ際、タイヤがスリップして転倒し、負傷した。	52	170209	1～9
10	16～ 17	車椅子使用の施設利用者を事業所のワンボックスカーで移送中、路地から県道に出ようと発進したところ、右方向より自動車が接近してきたため、運転手がブレーキを踏んだ途端、利用者の様子を見ようと立ち上がった被災者がバランスを崩して転倒した。	42	130201	—
10	15～ 16	被災者は、バイクにて弁当配達業務のため、時速20キロで交差点付近の下り坂を走行中、前方の自動車のブレーキランプが点灯したため、被災者もブレーキをかけたところ、前輪がロックしたような状態となりスリップし、右側にバイクごと転倒し負傷した。前輪ブレーキを強くかけたことが原因と思われる。被災当時、雨で路面が濡れていた。配達用バイクは、ミニカー登録のためヘルメットの着用義務はなく未装帽であった。	46	80209	10～ 29
10	7～8	バイク通勤で会社に着き、駐輪車所に停めるため、バイクに乗ったままスタンドに足をかけた所バランスを崩し倒れた時に尻をコンクリートで打った。	66	60101	30～ 49
11	9～ 10	可燃物収集作業中、車を降りる際、路面の段差部に足をついた時、右足根骨を骨折した。	35	110101	100～ 299
11	14～ 15	荷物を積み込む時、荷物を持ったまま15cm程の段差を降りた時、誤って左足を捻ってしまった。痛みが酷くなっていったので病院に行った。	23	80205	30～ 49

11	3~4	朝刊配達の為、村道をバイクで走行中、道路がデコボコで配達前まで雨が降り路面が滑り易かったこともあり、バランスを崩し滑って転倒した時に左足で踏ん張り、その為、負傷した。しばらく自分で湿布をして様子をみていたが、痛みがひどくなり病院へ行った。	58	80205	10~ 29
11	8~9	送迎バス乗車中2番バス停で生徒のベルトを装着して出発し3番バス停に向かう途中、運転士が時間の遅れを気にして、スピードを上げたように感じる。交差点を左折後、急ブレーキがかかり転倒し、バス入口の2段の階段部分に頭から落ちた。右後頭部・肩・背中・腰を強打、全身打撲・脳震盪を起こした。	56	40202	300 ~ 499
11	18~ 19	利用者宅より事業所へ帰社途中、交差点を渡り、自転車道を走っていた時、左後方のコインパーキングから出ようとしていた車にぶつけられ、自転車ごと倒れ、負傷した。	61	130201	1~9
11	9~ 10	休日出勤で約束のお客様宅を訪問途上の事故である。乗車中、急ブレーキがかかり右隣の女性がぶつかってきて左に飛ばされ、転倒して車両つなぎ目の鉄板部分で左大腿部を強打した。傷病部位は左大腿部打撲、腰・背中・右脛・右足の甲の痛みである。	69	90103	500 ~ 999
11	14~ 15	支援学校通学バス（マイクロ）学校敷地内で下校便までの待機中、窓ガラス（外側から）を清掃するためにバス車内にある雑巾を取りに入り車外に出る際、入り口のステップで足を踏み外し転倒した。転倒の際に右足を捻り足首下に痛みが生じ歩くことが困難な状態になった。	65	40202	300 ~ 499
11	16~ 17	当社自動二輪車で配達中、お客様の敷地から右折するために一旦停止して左右確認を行っていたところ、バイクのバランスが崩れ（少し下り坂）右足をついたが痛みがはしりバイクを支えきれず転倒し、右足がバイクに挟まれた状態になった。局に帰り転倒を報告し病院に行ったところ、捻挫と診断されたが後の検査で骨折と判明した。	31	110101	100 ~ 299
11	6~7	原付バイクで朝刊配達先のお客様宅前路上において、バイクを停める際、バイクスタンドを立てたつもりでバイクを降りようとした時、しっかりとスタンドが立っておらず、バイクと共に左側へ転倒し、左足が下	74	80205	10~ 29

		敷きとなり負傷したものである。			
11	4~5	最後の1件を配りに向かっている時、舗装が少しデコボコしている（市営住宅後）道路に入り、少し右にハンドルを切り、直ぐ左に少し切った時ハンドルが取られていきなり転倒してしまい、右足首がバイクの下敷きになってしまった。（スクーターを使用）	64	80205	10~ 29
12	8~9	通所利用者を迎えに行き、利用者宅玄関前で福祉車両（ワンボックスカー）のバックハッチを開け、車内の車イスを荷台スペースに積み込んだあと、バックハッチから降りようと、バンパーのステップに片足をかけたところ、足を滑らせ後方へ転落し、左手首を玄関前石段にぶつけ負傷した。	58	130201	100 ~ 299
12	23~24	会社車庫でマイクロバス（運転席、地上90cm位）から降りる時にステップで滑り、前のめりに転倒し、左手手指を骨折した。	66	40202	1~9
12	11~12	桶の回収作業中、道路が泥でぬかるんでおり、バランスを崩し転倒した。車体が左に倒れて足を挟まれて、転倒時に肘も打撲した。	20	140201	10~ 29
12	13~14	三輪付バイクで配達中の復路にて、信号のある交差点を左折しようとしたところ、雨天だったこともありブレーキをかけた際にタイヤが滑ってしまい、左側に転倒してしまった。	17	80209	10~ 29
12	9~10	バイクで配達先へ新聞の不着を届けて事業所に戻る途中、駐車場に入ろうとしている車を追い抜こうとして縁石でよろけて転倒し負傷した（車にはぶつかっていない）。	35	80205	10~ 29
12	22~23	国際線に乗務後、空港から宿泊ホテルへのバス降車時、通路20cm程度の1段の段差につまずき左足首を捻った。多少の痛みはあるが腫れや内出血も見られず、打撲程度と判断し就寝した。翌日も多少の痛みは感じたが、歩ける状況であり通常通り乗務し帰国した。帰宅後、腫れと内出血が見られた為、救急外来にて受診し、剥離骨折の可能性があり、後日の再受診時に左足部捻挫（二分靭帯損傷）と診断された。	30	40103	1000 ~ 9999
		顧客先店舗前にバイクを停車する際にバランスを崩し左側に転倒した。			10~

12	1~2	左足の上にバイクが乗ってしまい捻挫し、左足の甲と土踏まずを負傷した。	69	80205	29
12	10~11	配達業務中に、バイクで停車中バランスを崩し、路面がぬれていたため足が滑って左側に倒れた。倒れた際に、左肩と肋骨を強打し、左肩と肋骨の骨折と診断された。	56	110101	500 ~ 999
12	13~14	工場内で洗車中に足を滑らせて、トラックのサイドバンパー付近に当たり肋骨を負傷した。	50	40301	1~9
12	17~18	駐輪場の一番奥に置いていたバイクに乗って帰ろうとしたとき、右隣に止めていたバイクに引っ掛かり、バイクごと左側に転倒し、左足首を強打した。	59	130201	100 ~ 299
12	13~14	客を降車させ、駐車場内を移動中に、前方の車がブレーキ・急バックをしてきたため、衝突を回避しようとバスがブレーキをかけたため転倒し、そのままフロントへ激突した。なお、被災者は走行時、バス通路の入口近くに立っていた。	41	40202	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html